AMED ぷらっとの各種機能と利用支援について

AMEDぷらっとの概要

AMEDぷらっとは、シーズ側となる大学や研究機関と、ニーズ側の企業の双方の意見を反映した新しいマッチングシステムです。

大学-企業間のコミュニケーションのための機能

- ✓ 個別メッセージ
- ✓ 掲示板
- ✓ 情報開示先の指定

大学等研究機関のための機能

- ✓ 研究シーズの登録
- ✓ 企業ニーズの検索・閲覧

企業のための機能

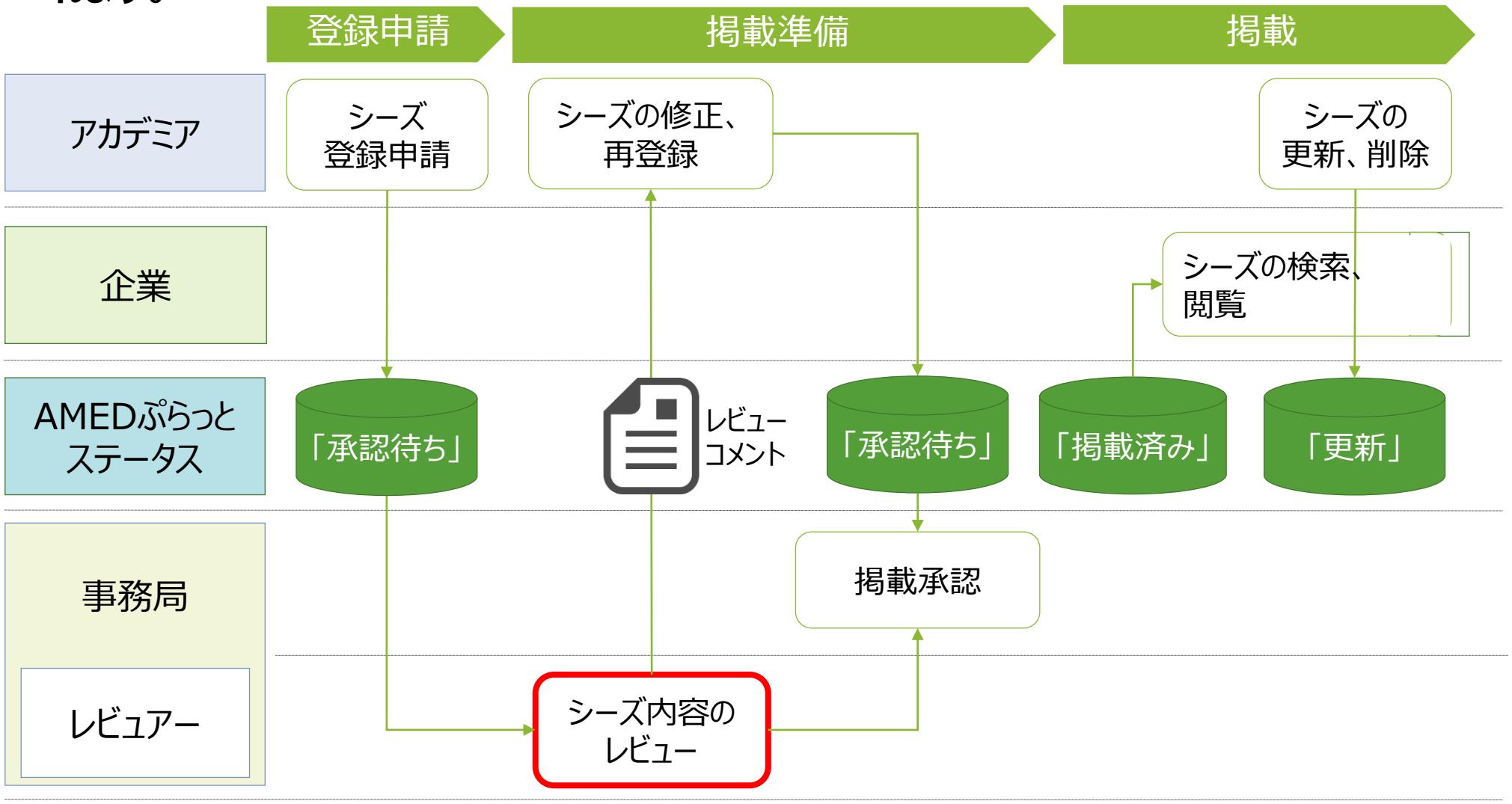
- ✓ 企業ニーズの登録
- ✓ 研究シーズの検索・閲覧

事務局の支援

- ✓ シーズ情報の登録支援
- ✓ ユーザー登録受付
- ✓ 問い合わせ窓口

情報の登録から掲載までの流れ　- シーズ情報-

シーズ情報は、事務局によって全件レビューされ、企業にとってより魅力的な内容となって掲載されます。



シーズ情報の登録支援

- **AMEDぷらっと事務局には、医薬品の研究開発に携わっていた複数名の企業OBをレビュアーとして配置しています。**
- **企業側の視点でシーズの全文をチェックし、より良いシーズ提案にブラッシュアップされるよう支援を行います。**
- **なお、レビューにより内容を書き換えることはございません。あくまでも<u>修正案</u>として支援を行います。**

<u>厳秘情報の掲載防止のためのレビュー</u>

コンフィデンシャル情報の掲載を未然に防止するため、シーズの内容全文を確認します。

<u>企業への訴求力向上のためのレビュー</u>

シーズをより良い内容とするために企業OBによる専門的なアドバイスを行います。

<u>登録時のシーズ</u>

タイトル	2型糖尿病マウス
研究成果抄録	ジャクソン研究所において肥満・過食・高インスリン血症など顕著な糖尿病症状を自然発症する突然変異系を見いだした。
研究の要旨	【従来技術】 糖尿病には1型という膵臓のβ細胞からのインシュリン分泌が低下する病態と、インシュリンは分泌されていても細胞のインシュリン感受性が低下して血糖が上昇する病態がある。 【従来技術の問題点】 従来2型糖尿病マウスとしては、腎病変を有するマウスにストレプトゾトシンを投与して作出したモデルしか知られていない。 【解決点】 アメリカのジャクソン研究所において肥満・過食・高インスリン血症など顕著な糖尿病症状を自然発症する突然変異系を見いだした。 【効果】 ホモ個体($+Lepr^{db}/+Lepr^{db}$)は生後4~5週齢頃より肥満が始まり，体重の増加に伴い血糖値は上昇し，尿糖陽性率は生後10週齢をすぎる頃には，ほぼ100%に到達する。ホモ個体の摂餌量はヘテロ($m +/+ Lepr^{db}$)の1.5~1.8倍量に達する。また，ホモ・ヘテロ共に生後6週齢頃より尿蛋白陽性を呈し，陽性率はほぼ100%に達します。血漿インスリン値の上昇は生後10~14日齢頃より始まり，重症の個体はインスリンを投与しても血糖値のコントロールができず，糖新生酵素の活性亢進が見られる。腎・肺・心・眼の病理変化は発現し難いが，ラ島ベータ細胞には脱顆粒と退行性変性が見られる。 【用途・適応症】 2型糖尿病治療薬研究用の病態モデルに有用。

× コンフィデンシャル情報が含まれている
× 論文調で訴求ポイントが分かりにくい

<u>レビュー</u>

タイトル	2型糖尿病の病態モデルとなるマウス
研究成果抄録	肥満・過食・高インスリン血症など顕著な糖尿病症状を自然発症する突然変異系マウス発見。これらの形質は第4染色体に位置する単一劣性遺伝子の支配を受けて発症することを確認。遺伝子記号は$Lepr^{db}$。
研究の要旨	【従来技術】 従来の2型糖尿病マウスは、腎病変を有するマウスにストレプトゾトシンを投与して作出したモデル。 【従来技術の問題点】 ヒトの糖尿病においては、様々な合併症が転帰を悪化させる最大の要因であるが、従来の病態モデル動物ではかならずしもヒトとの病態関連性が反映されず限界あり。 自然発症系は知られていないため、より人間の発症メカニズムに近いと考えられる自然発症系モデルを期待。 【解決点】 第4染色体に位置する遺伝子記号$Lepr^{db}$の劣性遺伝により、肥満・過食・高インスリン血症など顕著な糖尿病症状を自然発症する突然変異系マウス創出。 【効果】 ホモ個体($+Lepr^{db}/+Lepr^{db}$)は生後4~5週齢頃より肥満が始まり、体重の増加に伴い血糖値は上昇し、尿糖陽性率は生後10週齢をすぎる頃には、ほぼ100%に到達。 ホモ個体の摂餌量はヘテロ($m +/+ Lepr^{db}$)の1.5~1.8倍量。 ホモ・ヘテロ共に生後6週齢頃より尿蛋白陽性を呈し、陽性率はほぼ100%。 血漿インスリン値の上昇は生後10~14日齢頃より始まり、重症の個体はインスリンを投与しても血糖値のコントロールができず、糖新生酵素の活性亢進。腎・肺・心・眼の病理変化は発現し難いが、ランゲルハンス島ベータ細胞には脱顆粒と退行性変性を観察。 【用途・適応症】 2型糖尿病治療薬研究用の病態モデルおよびヒトにおける2型糖尿病の原因となる遺伝子研究に有用。

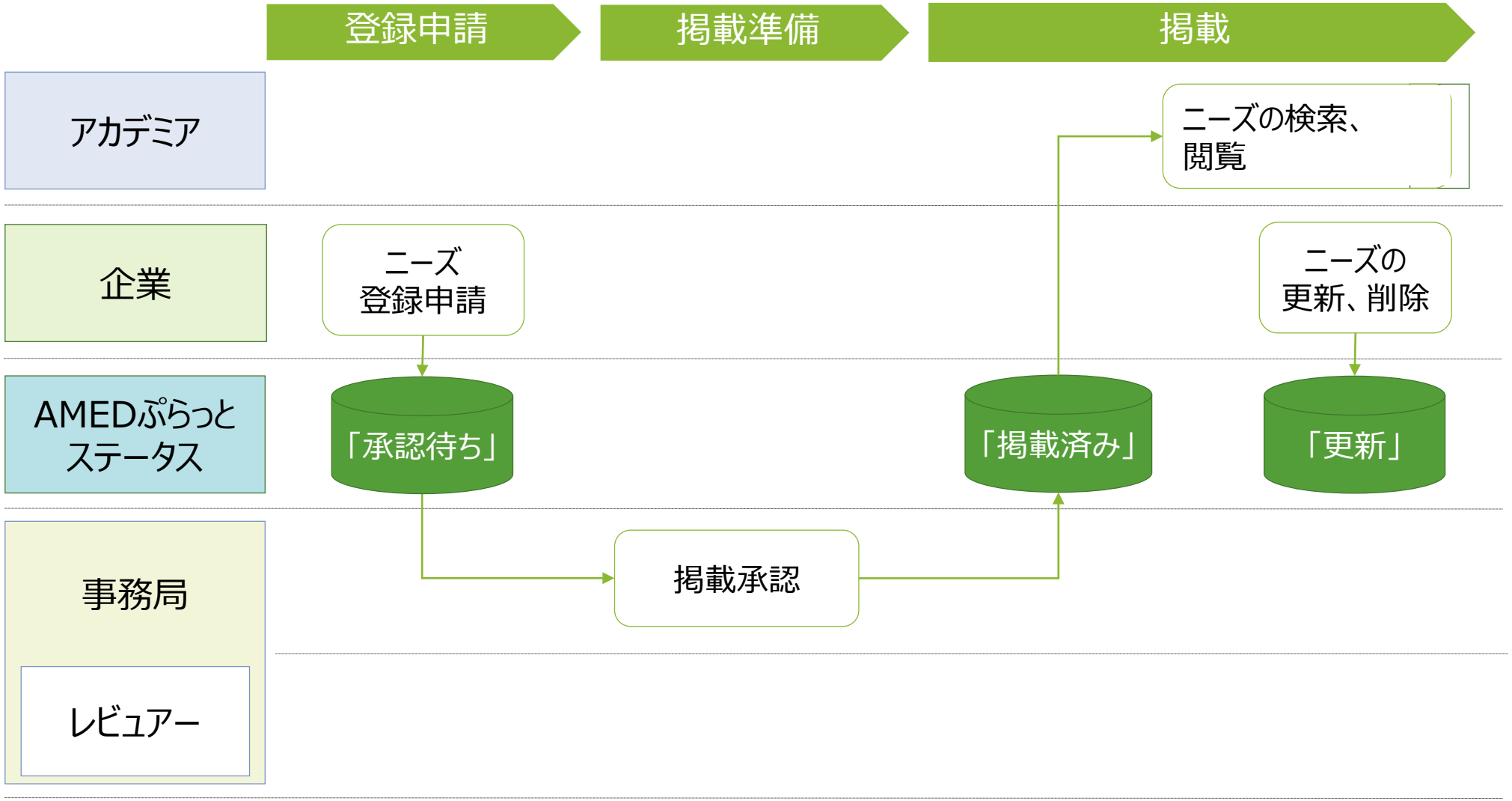
<u>掲載時のシーズ</u>

タイトル	2型糖尿病の病態モデルとなるマウス
研究成果抄録	肥満・過食・高インスリン血症など顕著な糖尿病症状を自然発症する突然変異系マウス発見。これらの形質は第4染色体に位置する単一劣性遺伝子の支配を受けて発症することを確認。遺伝子記号は$Lepr^{db}$。
研究の要旨	【従来技術】 従来の2型糖尿病マウスは、腎病変を有するマウスにストレプトゾトシンを投与して作出したモデル。 【従来技術の問題点】 ヒトの糖尿病においては、様々な合併症が転帰を悪化させる最大の要因であるが、従来の病態モデル動物ではかならずしもヒトとの病態関連性が反映されず限界あり。 自然発症系は知られていないため、より人間の発症メカニズムに近いと考えられる自然発症系モデルを期待。 【解決点】 第4染色体に位置する遺伝子記号$Lepr^{db}$の劣性遺伝により、肥満・過食・高インスリン血症など顕著な糖尿病症状を自然発症する突然変異系マウス創出。 【効果】 ホモ個体($+Lepr^{db}/+Lepr^{db}$)は生後4~5週齢頃より肥満が始まり、体重の増加に伴い血糖値は上昇し、尿糖陽性率は生後10週齢をすぎる頃には、ほぼ100%に到達。 ホモ個体の摂餌量はヘテロ($m +/+ Lepr^{db}$)の1.5~1.8倍量。 ホモ・ヘテロ共に生後6週齢頃より尿蛋白陽性を呈し、陽性率はほぼ100%。 血漿インスリン値の上昇は生後10~14日齢頃より始まり、重症の個体はインスリンを投与しても血糖値のコントロールができず、糖新生酵素の活性亢進。腎・肺・心・眼の病理変化は発現し難いが、ランゲルハンス島ベータ細胞には脱顆粒と退行性変性を観察。 【用途・適応症】 2型糖尿病治療薬研究用の病態モデルおよびヒトにおける2型糖尿病の原因となる遺伝子研究に有用。

○ ノンコンフィデンシャル情報のみ
○ 企業から見て訴求ポイントが明確に

情報の登録から掲載までの流れ　- ニーズ情報 -

そのときどきに企業が求めるニーズを大学等研究機関に伝えることができます。



ユーザーの分類

不用意な内部情報の掲載を防ぐため、情報登録が可能な「管理者ユーザー」と、情報閲覧のみ可能な「閲覧者ユーザー」の２種類のユーザーを利用することができます。

- **管理者ユーザーの特徴**
  - シーズまたはニーズの登録・更新・削除が可能です。
  - 自組織の閲覧者ユーザーの発行申請が可能です。
- **閲覧者ユーザーの特徴**
  - シーズまたはニーズの閲覧のみ可能です。（シーズまたはニーズの登録・更新・削除はできません。）
  - 閲覧者ユーザーは複数名発行可能です。（ユーザー登録時にご相談ください）
  - 半年サイクルでログイン状況の棚卸しを行います。未使用のユーザーは削除する場合があります。

ユーザー区分	ユーザー管理	シーズ・ニーズの登録申請	シーズ・ニーズの閲覧
管理者ユーザー	○	○	○
閲覧者ユーザー	×	×	○

情報の開示先

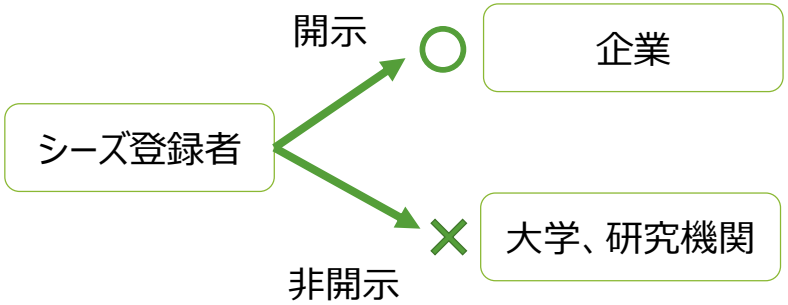
登録情報ごとに、閲覧できるグループやユーザーを指定することができます。

開示先制御

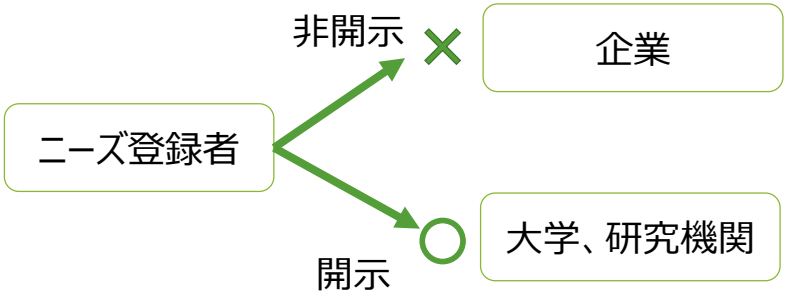
全てのユーザーに開示してもよい場合や自組織以外のアカデミアには開示したくない場合に、簡易指定が可能です。（ニーズ側も同様です）

個別の組織や個別のユーザーに対して開示／非開示を制御できます。

シーズの開示先の例



ニーズの開示先の例



システム機能　- ログイン -

ログインには、IDとパスワードによる認証と、秘密の質問による認証の２段階認証を採用し、不正なアクセスを防止しています。

ログイン

ログインを行ったことがないブラウザや30日間ログインしていないブラウザからログインした場合、本人確認のため２段階認証を行います。

ダッシュボード画面へ（次ページ）

２段階認証

システム機能　- ダッシュボード -

FAQよりマニュアルや規約の閲覧・ダウンロードができます。

組織別、カテゴリ別（分野別）に掲載件数を表示します。

管理者ユーザーのみ利用可能な機能です。

自組織の登録したシーズまたはニーズの申請状況が確認できます

システム機能　- シーズの登録項目 -

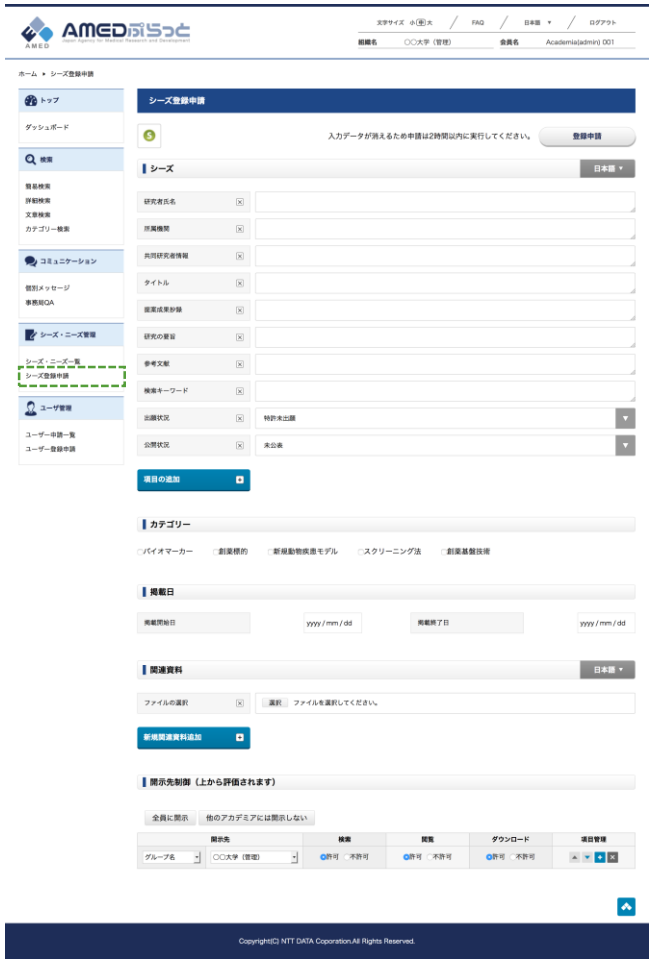
シーズの登録フォームは、企業の求める情報が含まれるよう設計しています。

項目	入力項目の概要	入力形式
研究者氏名	研究代表者１名の氏名をフルネームで記載してください。	テキスト
所属機関	上記研究代表者の所属機関の正式名称と、研究分野名を記載してください。	
共同研究者情報	共同研究者の氏名をフルネームで記載してください。研究代表者と所属機関が異なる場合は、所属機関も記載してください。なお、複数名記載いただいても構いません。	
タイトル	提案する研究シーズのタイトルを簡潔に記載してください。	
研究成果抄録	研究成果と結論を100字以内の抄録として記載してください。	
研究の要旨	**【従来技術】** 提案の背景として、当該シーズに密接に関係すると思われる技術を記載してください。 **【従来技術の問題点】** 提案の背景として、上記従来技術の問題点を記載してください。 **【解決点】** 上記従来技術の問題点について、当該シーズで具体的に解決した点や得られた知見は何かを記載してください。 また、上記従来技術と当該シーズの相違点は何かを記載してください。 **【効果】** 当該シーズで鍵となるデータやフィージビリティスタディの結果の概要を記載してください。 可能であれば従来技術と対比した図表を「関連資料」としてアップロードしてください。 **【用途・適応症】** 当該シーズの用途や適応症を記載してください。 【注意】技術名（化合物名）と用途を組み合わせた記載は厳秘情報となるため避けてください。 **【競合研究に対する優位性】** 国内外の競合研究に対する当該シーズの優位性を記載してください。 **【今後の研究計画】** 企業と共同研究をする場合の計画を記載してください。 **【企業の分担】** 当該シーズに関して企業に期待することを記載してください。 **【その他】** 研究の要旨に関して、補足情報等があれば記載してください	
参考文献	関連する文献・特許のうち、主要なもののみ記載してください。 文献・特許は当該シーズの関連する箇所がわかるよう、上記項目に番号で紐付けをしてください。	
検索キーワード	キーとなる単語（分野名、技術名、疾患名など）を記載してください。	
出願状況	特許出願状況を選択肢から選んでください。	選択
公開状況	公表状況（論文、学会発表、ポスター展示、メディア掲載等）を選択肢から選んでください。	選択
関連資料	掲載したい図表がある場合、電子ファイルをアップロードしてください。 また、「参考文献」で記載した文献・特許について、電子ファイルをアップロードしてください。	アップロード
カテゴリ	該当する研究分野を選択してください。 選択肢：バイオマーカー／創薬標的／創薬基盤技術／スクリーニング法／動物疾患モデル	選択 (複数選択可)

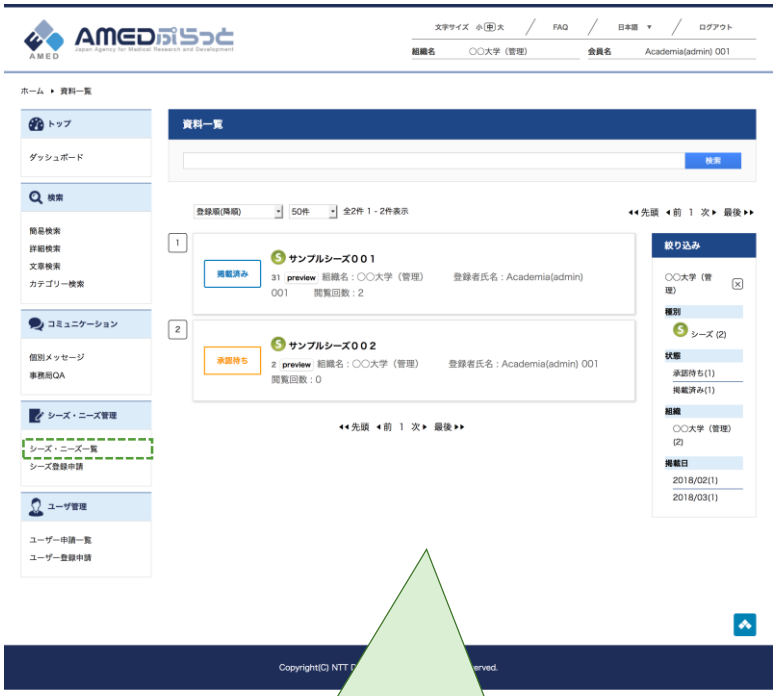
「研究の要旨」の小項目は推奨する項立てです。入力は必須ではありません。

自組織の登録したシーズのステータス（承認待ち、掲載済み等）は、一覧画面により適宜確認することができます。

シーズ登録申請



シーズ一覧



自組織の登録したシーズのステータスが確認できます。
また、内容の更新や削除が可能です。

システム機能　- ニーズの登録項目 -

ニーズの登録フォームです。

項目	入力項目の概要	入力形式
タイトル	ニーズ情報のタイトルを簡潔に記載してください。	テキスト
会社名	会社名を正式名称で記載してください。	
ニーズ内容	シーズ側（大学等研究機関）に対し、訴求したいニーズ情報をフリーフォーマットで記載してください。 以下、記載事項のご参考です。 ・注力する疾患領域や技術領域 ・大学等研究機関のシーズに対する期待 ・今後の研究開発スケジュール ・etc... ※社外秘情報の取扱いにご注意ください。	
関連資料	掲載する資料があれば電子ファイルをアップロードしてください。	アップロード

システム機能　- ニーズ登録 -

登録したニーズのステータス（承認待ち、掲載済み等）は、一覧画面により確認できます。

ニーズ登録申請

ニーズ一覧

自組織の登録したニーズのステータスが確認できます。
また、内容の更新や削除が可能です。

登録情報は、複数の検索方法により任意に条件の絞込みを行って探すことができます。

ダッシュボード

キーワードで、登録情報を全文検索します。

簡易検索

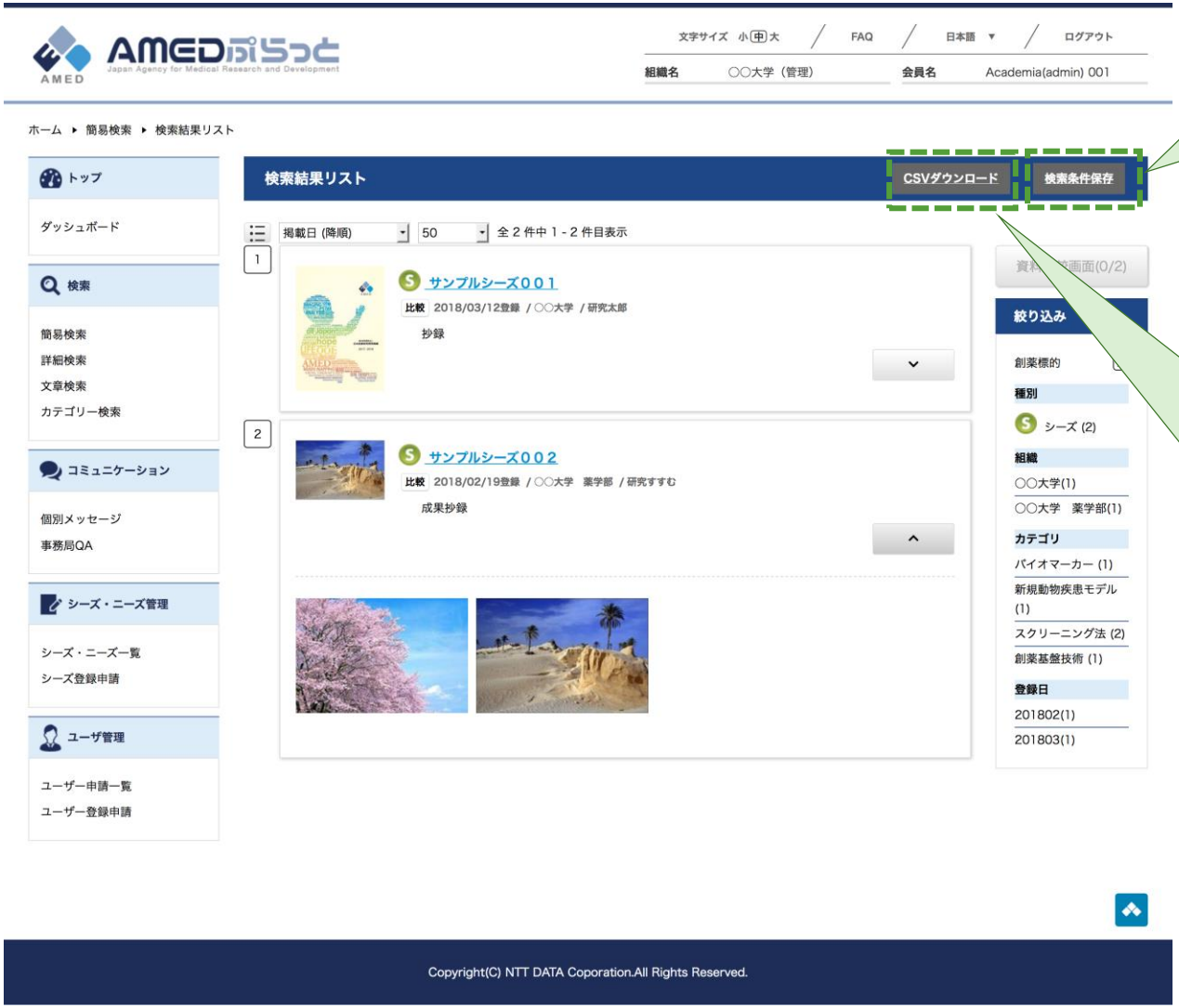
登録項目毎に検索条件を設定できます。

詳細検索

カテゴリ別に検索できます。

カテゴリ検索

検索結果リスト



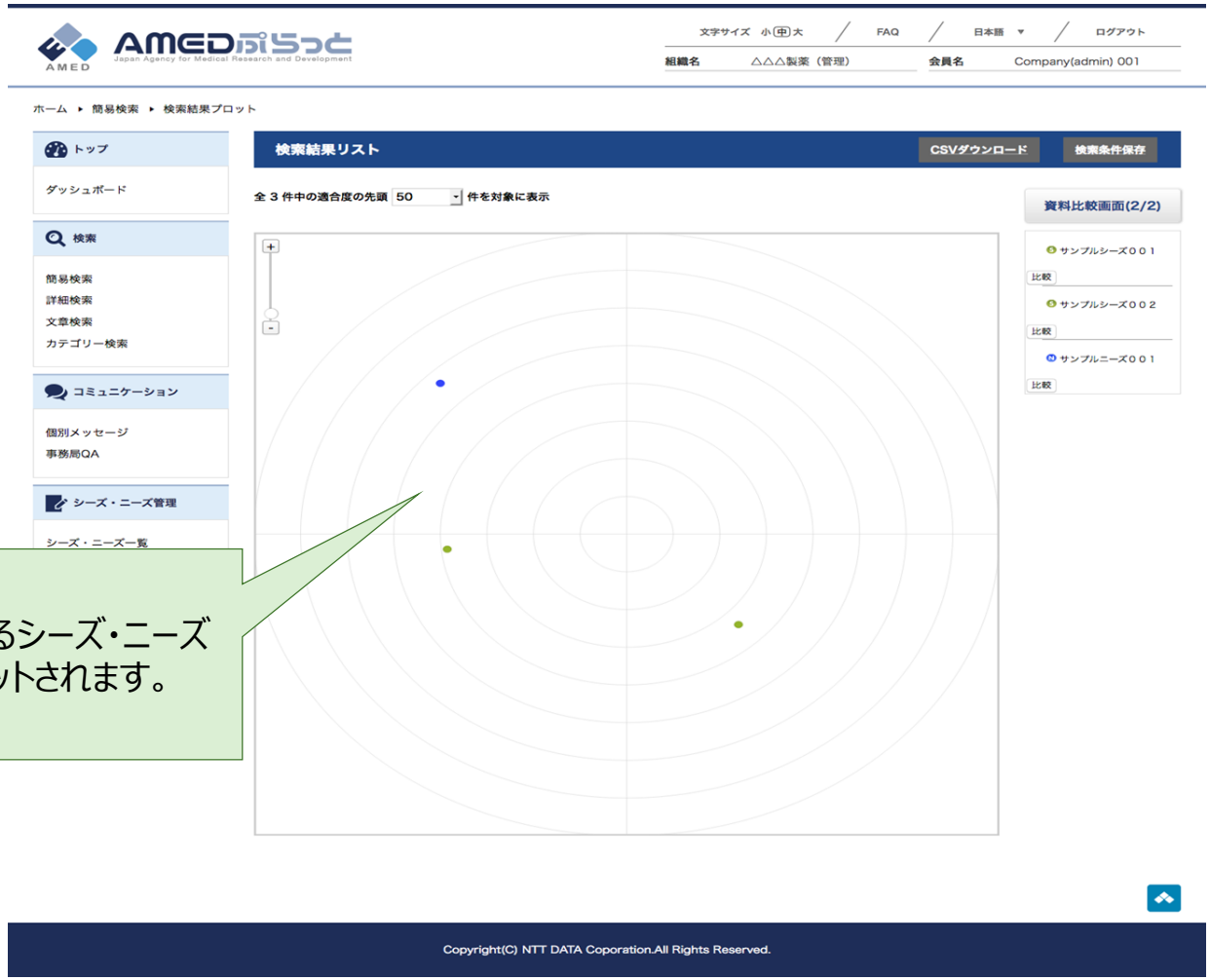
この検索条件を保存し再検索が可能です。

検索結果リストをCSVファイルとしてダウンロードできます。
【ダウンロードされる項目】
・シーズ／ニーズ区分
・タイトル
・抄録またはニーズ内容
・所属組織
・研究者

システム機能　– 検索結果マッピング -

検索結果に合致した上位のシーズ・ニーズについて、情報の類似性をもとにしたクラスターマップとしてプロット表示します。類似するシーズ・ニーズを確認することができます。

検索結果マッピング



技術的に類似するシーズ・ニーズ同士は近くにプロットされます。

システム機能　- 情報閲覧 -

登録情報の内容から、マッチング候補となるシーズまたはニーズを自動抽出します。
また、２つの登録情報を比較検討することが可能です。

情報閲覧

マッチングニーズ（又はシーズ）

関連する情報を含むニーズを自動抽出し案内します。

比較

上下に登録情報を並べ、項目単位に見比べながら閲覧ができます。

システム機能　- 個別メッセージ -

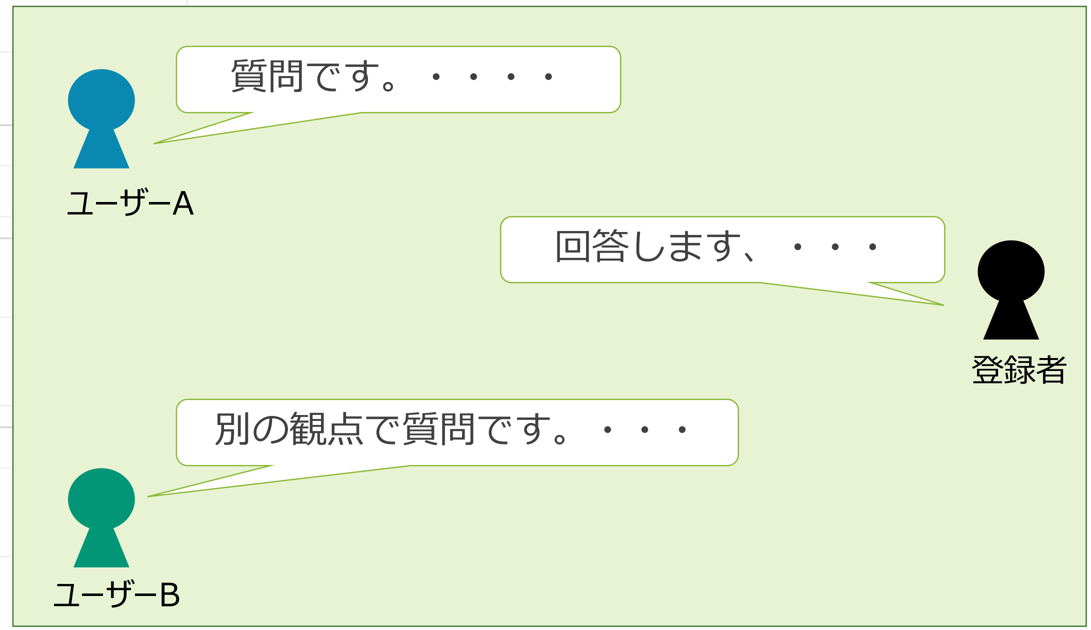
特定の登録情報に対して、登録者へダイレクトメッセージを送ることができます。
また、システム内に閉じたコミュニケーションのため、メールに比べ秘匿性の高い連絡手段として活用できます。

個別メッセージ

メッセージは登録者または事務局へ送ることができます。

ファイルの添付が可能です。

特定の登録情報に対して、複数のユーザー間で意見交換を行うことができます。
ユーザーの書き込みは匿名のため、自由な意見交換が可能です。

掲示板

ご利用イメージ